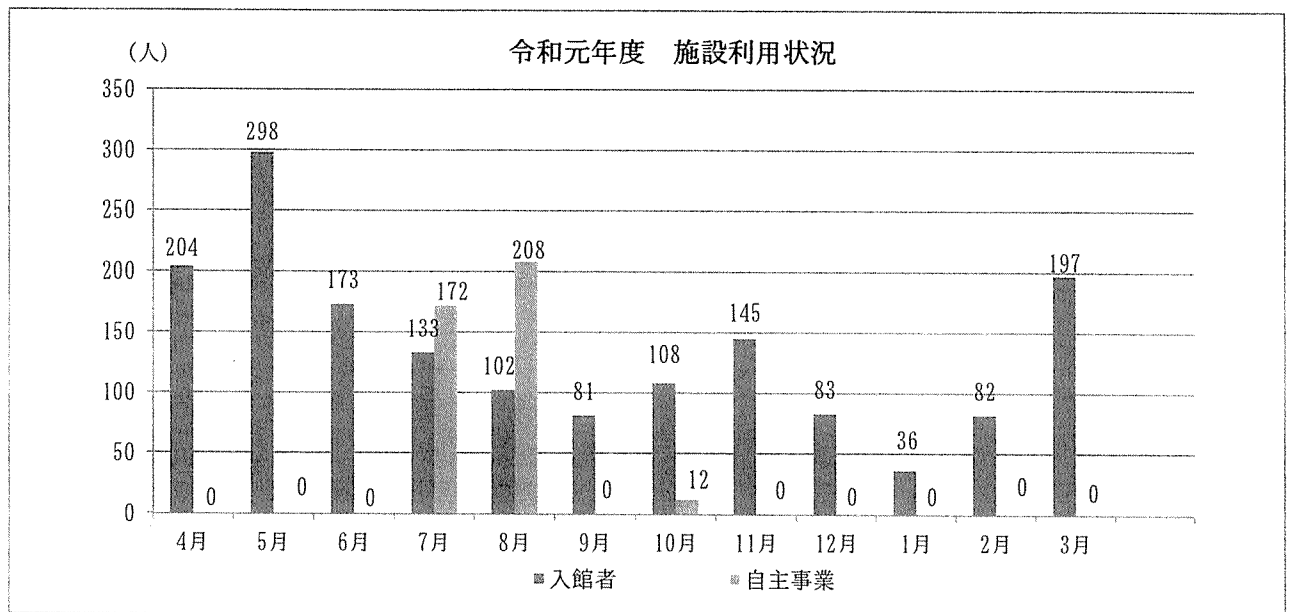


令和元年度 米子市福市考古資料館事業報告書

1 施設利用状況

月	開館日数(日)	企画展日数(日)	元年度常設展入館者(人)	中学生以下		30年度入館者(人)	中学生以下		30年度企画展自主事業(人)	30年度企画展自主事業(人)	展覧会名
				高校・大学・一般・70歳以上(人)	70歳以上(人)		高校・大学・一般・70歳以上(人)	70歳以上(人)			
4月	26	0	204	168 36	542	0	0 0	0	0	常設展示「米子の原始・古代」	
5月	21	0	298	99 199	233	0	0 0	0	0		
6月	26	0	173	70 103	255	0	0 0	0	0	常設展示「米子の原始・古代」 なかよし学級出前	
7月	25	0	133	63 70	79	172	172 0	175	175		
8月	26	0	102	36 66	135	208	208 0	424	424	常設展示「米子の原始・古代」 なかよし学級出前	
9月	24	0	81	33 48	114	0	0 0	0	0		
10月	25	25	108	25 83	144	12	25 83	242	242	企画展「古代の米子」 このこのリーフ体験学習	
11月	24	24	145	55 90	0	0	55 90	189	189		
12月	24	2	83	40 43	23	0	6 9	65	65	常設展示「米子の原始・古代」 企画展「古代の米子」	
1月	23	0	36	11 25	51	0	0 0	0	0		
2月	23	0	82	31 51	88	0	0 0	0	0	常設展示「米子の原始・古代」	
3月	25	0	197	87 110	167	0	0 0	0	0		
合計	292	51	1,642	718 924	1,831	392	466 182	1,095	1,095	※入館者人数は企画展観覧者も含む	



2 主催事業実施状況

別紙2

事業名		開催日	内 容	
			区分	入館者数(人)
展 示 事 業	常設展	「米子の原始・古代」	通年	米子の遺跡から出土した代表的な考古資料を展示し、米子の原始・古代の歴史の理解を深める。 観覧料：無料
			令和元年度	1,374
	企画展	特別企画展 「古代の米子」	10/2(水) 12/2(月)	奈良、平安時代の遺跡を紹介するとともに、出土した遺物を展示し、古代の米子の歴史を振り返る。 展示品 鉄器、玉、須恵器、土師器、陶磁器など300点
		展示事業 計 重複観覧者の人数は除く	令和元年度	1,642
教 育 普 及 事 業	出前講座など	「出前講座」	7/24(水) 8/21(水)	勾玉づくりの古代体験をなかよし学級等で開催し、子供たちへの体験学習を提供した。また、考古学教室を開催した。 車尾・加茂・尚徳なかよし学級等13学級 参加費：材料代100円
			令和元年度	376
		「古代人になろう」	8/10(土)	勾玉づくり、火起こし、弓矢の古代体験。 参加費：材料代300円
			令和元年度	4
		「このこのリーフ体験学習」	10/19(土)	火起こし、弓矢の古代体験。 参加費：材料代実費
			令和元年度	12
		「古代体験」ほか	通年	勾玉づくり、火起こし、弓矢の古代体験を希望した来館者等へ提供した。 参加費：材料代実費 会場：福市考古資料館研修室、遺跡広場ほか
		冊子販売・ホームページ	通年	遺跡情報掲載した冊子やペーパークラフトの提供やホームページでの情報提供を行った。
			令和元年度	—
合 計			展示室	1,642
			事業	392

3 特記事項

(1) 建物及び設備、備品管理の充実

- ①日々の目視確認を行い、管理記録を適切に記録・保管し、建物及び設備、備品の維持管理に努めた。
- ②館内外設備の整備を図り、不法投棄防止策設置など安全で清潔な環境への改善を図った。
- ③日常の館内外清掃及び除草作業を行い、敷地内全体が清潔に保たれるよう努めた。

(2) 利用者へのサービス提供

- ①常設展示品の入れ替えを行い、新たな資料の紹介を行った。
- ②展示コーナーに解説リーフレットを配置し、展示品の理解促進に努めた。
- ③研修室に、各時代の土器資料や図書を配置し学習などの対応に努めた。
- ④古代体験を希望する来館者へ、勾玉づくり・火起こし体験を指導した。
- ⑤学校・団体等の学習やイベント等には出前古代体験を積極的に行った。
- ⑥なかよし学級への古代体験出前講座を文化振興課と連携して積極的に行った。

(3) 他施設との連携、情報発信

- ①財団施設の連携及び県内・外の博物館等との連携を図り、幅広い情報の普及に努めた。
- ②福市考古資料館のホームページや市広報で施設、行事等を広報した。
- ③図書等刊行物を配置して販売し、資料や情報提供に努めた。
- ④史跡福市遺跡や青木遺跡など遺跡の案内情報の提供に努めた。
- ⑤米子市埋蔵文化財センターへの案内情報の提供に努めた。

令和元年度 事業報告補足資料

1 施設名 米子市福市考古資料館

2 事業概要

(1) 原始古代史を学ぶ機会の提供推進

① 展示事業

- ・常設展：展示品の入れ替えを行い、内容の充実を図った。
展示テーマ「米子の原始・古代」
- ・企画展：米子市内で発掘された奈良平安時代遺跡から出土した資料を一堂に集め、「古代の米子」展を開催した。

② 教育普及事業

- ・学校、公民館対応など
勾玉づくり、火起こし体験などの受入を行った。
- ・なかよし学級などへの出前講座等館外活動の充実を図った。
勾玉づくり体験などの出前講座を行った。

3 施設における課題や問題点とその対応

(1) 老朽化による施設・設備の課題

随時、担当課と協議して対応措置を実施したが、空調設備が無いことや施設本体の老朽化による汚れ、剥落などの改善策が求められる。
また、館外施設の復元住居は屋根葺が撤去され骨組みだけあり修繕が求められる。

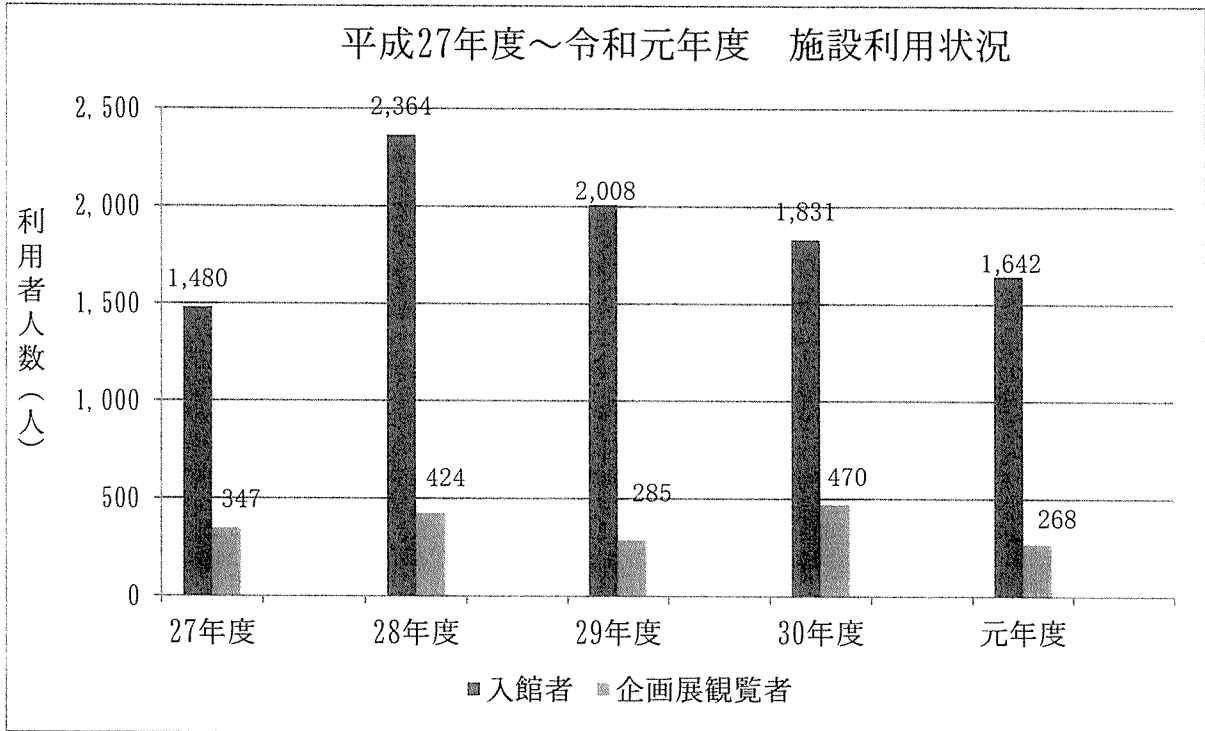
(2) 入館者増加対策の課題

情報発信と館外事業の促進に努めたが、入館者の増加になかなか繋がらなかった。公園利用者は比較的多いため、入館誘導のため、顔はめパネルの設置、弓矢の貸出などしているが、ほかの学習具の充実などに努める必要がある。遠足で公園に来る小学校・高校生の入館をうながすため、学校へアプローチが必要。

(3) 人的体制の充実の課題

常時、管理人一人体制であるため、埋蔵文化財センターと連携しながら管理運営している。一人体制では館外事業等への積極的な展開が困難であるため、人的体制の充実が課題である。

令和元年度 米子市福市考古資料館運営状況



	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
入館者	1,480	2,364	2,008	1,831	1,642
企画展観覧者	347	424	285	470	268
企画展数(件)	1	2	1	1	1
その他の事業(件)	26	22	21	22	14

令和元年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開館日数	26	21	26	25	26	24	25	24	24	23	23	25
企画展日数	0	0	0	0	0	0	25	24	2	0	0	0
企画展人数	0	0	0	0	0	0	108	145	15	0	0	0
その他事業人数	0	0	0	172	208	0	12	0	0	0	0	0